

Strix 7 : 297-298 (1988)

日本におけるルリガラの初記録

小杉和樹¹

1987年11月8日に北海道利尻島南西部のオタドマリ沼周辺 (45°07'N, 141°17'E) でルリガラ *Parus cyanus* を観察したので報告する。

オタドマリ沼は周囲1.3km, 面積8haで, その岸にはヨシが生育し, 西岸はアカエゾマツ林となっており, 普段から鳥類観察のフィールドとしているところである。

上述の日の午後3時に沼の南側のヨシ原にあるヤナギの枝で, コアカゲラの雄とともに1羽のルリガラが採食していた。この個体は遠くからは全体的に白色で背側が青灰色味を帯びてみえた。コアカゲラが枝を離れると, ルリガラはヨシの茎などにとまり (Fig. 1), 近距離を移動するだけで, ときどき「チッ, チッ」となっていた。警戒心がほとんどないようで, 4~5mまで近づくことができた。その後このルリガラはアカエゾマツ林に入ってみえなくなった。この間の観察時間はおよそ5分であった。この観察の1週間後の11月15日に再び同じ場所で観察を行なったが, ルリガラをみることはできなかった。

ルリガラはユーラシア大陸の東はソ連極東の沿海地方南部まで分布しているが, ハバロフス地方やサハリンには分布していないので (Flint *et al.* 1968), 今回観察した個体は大陸から直接飛来した可能性がある。しかし当日の天候は薄曇りで肌寒くはあったが, ときどき陽がさし穏やかな日で, その2~3日前も同じような日であったから, 低気圧など悪天候のために利尻島に飛来したとはいえないであろう。

引用文献

Flint, V. E., R. L. Beme, Yu. V. Kostin, & A. A. Kuznetsov, 1968. ソ連の鳥類。ムィスリ, モスクワ。(原文ロシア語)



Fig.1. *Parus cyanus* observed at Rishiri Island, northern Hokkaido, on 8th November 1987.

1. 〒097-04 利尻郡利尻町沓形字富士見町

The first record of *Parus cyanus*
from Japan

Kazuki Kosugi¹

A single bird of *Parus cyanus* was observed feeding at a reed grassland of Otadomari pond (45°07'N, 141°17'E), Rishiri Island, northern Hokkaido on 8 November 1987. This is the first record for this species in Japan.

1. Fujimi-cho, Kutsugata, Rishiri, Hokkaido 097-04

1988年11月14日受理